

文部科学大臣杯第17回全日本少年春季軟式野球大会 ENEOS トーナメント 兼
第23回岩手県少年軟式野球新人大会 兼
第23回東北少年軟式野球新人大会岩手県予選 開催要項

1. 主催 岩手県野球協会
2. 共催 読売新聞東京本社
3. 主管 沿岸中ブロック（宮古市野球協会）
4. 後援 **（公財）岩手県スポーツ協会**・（株）岩手日報社
宮古市・宮古市教育委員会・（一財）宮古市体育協会
山田町・山田町教育委員会・山田町体育協会
岩泉町・岩泉町教育委員会・（一社）岩泉町スポーツ協会
大槌町・大槌町教育委員会・大槌町体育協会
5. 協賛 トップインターナショナル（株）・（株）共同写真企画
6. 会期 令和7年8月23日（土）～24日（日）・30日（土）（雨天順延）
7. 会場 宮古市：東北ヒロセ野球場
山田町：山田町民総合運動公園野球場
岩泉町：楽天イーグルス岩泉球場
大槌町：大槌町営野球場
8. 参加 1）各ブロック代表チーム 30 チーム。
2）前年度優勝チームブロック特別参加 1 チーム。
3）開催地ブロック特別参加 1 チーム。
9. 参加資格 1）本年度少年登録チームであること。
2）チーム編成は、中学3年生を除く選手で編成のこと。
3）ブロック予選大会で出場権を獲得し、郡市協会長の推薦するチーム。
10. 参加申込 参加チームは、郡市協会を通じ8月5日（火）までに下記宛てに、所定の参加届（データ、メール送信）を提出のこと。
1）岩手県野球協会 事務局長 岩崎 忍 宛
E-mail: iwasaki.mbba@gmail.com
2）宮古市野球協会 事務局長 宇都宮 和秀 宛
E-mail: kazuhide.utu@gmail.com
11. 参加料 参加チームは、参加負担金として1チーム 20,000 円を試合前に開催主管協会に納入のこと。
※ 参加申込後、欠場した場合にも大会主管協会へ納入すること。
12. 監督会議 監督会議は行わない。注意伝達等は文書又は攻守決定時に行う。
13. 組合せ抽選 下記により、岩手県野球協会役員及び開催主管協会が立ち会いの上、代理抽選を行い岩手県野球協会のホームページに掲示する。

記

と き 令和7年8月7日(木) 17時

と ころ 花巻市交流会館(旧空港ターミナルビル) 1階第1研修室

花巻市葛3-183-1 電話 0198-29-4733

14. 試合方法
- 1) トーナメントとし、全試合7回戦とする。
 - 2) 点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。
 - 3) 7回を完了して同点の場合は、引き続きタイブレーク方式を行い、9回を完了しても決着がつかない時は、抽選で勝敗を決定する。
決勝戦の場合は、投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。
 - 4) タイブレーク方式は全日本軟式野球連盟特別規則による。継続打順、無死走者1・2塁で行う。
15. 適用規則
- 1) 2025年公認野球規則を適用する。
 - 2) 大会規程は全日本軟式野球連盟規程を準用する。
 - 3) 1人の投手の投球は1日に100球以内とする。
(全日本軟式野球連盟特別規則)
16. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球トップインターナショナル(株) ボールM号を使用する。
17. 表彰 優勝・準優勝・第3位チームを表彰する。
18. 大会出場権
- 1) 優勝チームに、文部科学大臣杯第17回全日本少年春季軟式野球大会への出場権を与える。(岡山県)
また、次年度の全日本少年軟式野球大会岩手県予選への出場権を与える。
 - 2) 準優勝チームに、第23回東北少年軟式野球新人大会への出場権を与える。(山形県)
19. 宿泊連絡先
- 1) 宿泊は、チーム独自で手配のこと。
 - 2) 宿泊先名・所在地・連絡先電話番号を開催主管協会事務局へ必ず連絡すること。
20. その他
- 1) 前年度優勝チームまたは優勝チーム所属協会代表チームは、大会当日優勝旗を持参し返還すること。
 - 2) 監督・コーチは20歳以上であること。
 - 3) 監督、チーム責任者はチームの引率を含め全ての責任を持つこと。
 - 4) ベンチ内の大人がいかなる状況であっても、選手を委縮させるような言動を禁止する。
 - 5) 攻守交替等に伴い捕手が用具着用中に、控えの選手等(出場中の内野手可)が準備投球を捕球する際は、捕手に求められる用具をすべて着用していない限り、立って捕球すること。
 - 6) 審判員を帯同させること。なお、担当試合は別途通知する。

大会担当責任者 岩手県野球協会 事務局長 岩崎 忍 090-2757-1589

大会主管協会 宮古市野球協会 事務局長 宇都宮 和秀 090-3364-7821